

クリチバ治安情報（路線バス襲撃事件）

クリチバ市内（セントロ地区）路線バス襲撃事件の情報を入手しましたところ、概要を以下のとおりお知らせ致します。

3月22日（日）クリチバ市セントロ地区グアダルペ・バスターミナル（当館事務所より約250m）にて、ターミナルに到着したクリチバーウラノ路線バスが、地元サッカーチームのクリチバ（Coritiba）サポーターグループにより襲撃された。

軍警察の調べによると、同バスには、ライバルチームのアトレチコ・パラナエンセのサポーターグループが乗車しており、クリチバ市に隣接するサンジョゼドスピニャイス市内を発車した時点から犯人グループの乗用車が尾行し、襲撃の機会を窺っていた模様。

襲撃時、路線バスの窓ガラスが複数枚割られ、乗客の女性が口を切る等の大けがを負い、クリチバ市内の病院に搬送された。

<当館からのお願い>

・各サッカーチームの熱狂的なサポーターが多く見られ、試合等が開催されるスタジアム周辺、付近の公園、サポーターが使用するバス停等は大小の事件が発生しています。

・万が一このような事件の被害に遭われた場合は、速やかに軍警察（Policia Militar、電話番号190）に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察（Policia Civil、電話番号197）に提出することが事件発生現場の巡回強化や捜査等にも繋がるため、非常に大切です。

・被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と（個人情報をお互いふせた上で）情報を共有するためにも、当館（担当：警備班・領事班）へご連絡いただければ幸いです。